

# Road Hazard Monitoring System

## 狙い

ビッグデータを活用して安全・安心な社会を作ることを目指し、個人の権益を守りながら、より付加価値の高いデータ利活用を促進する。

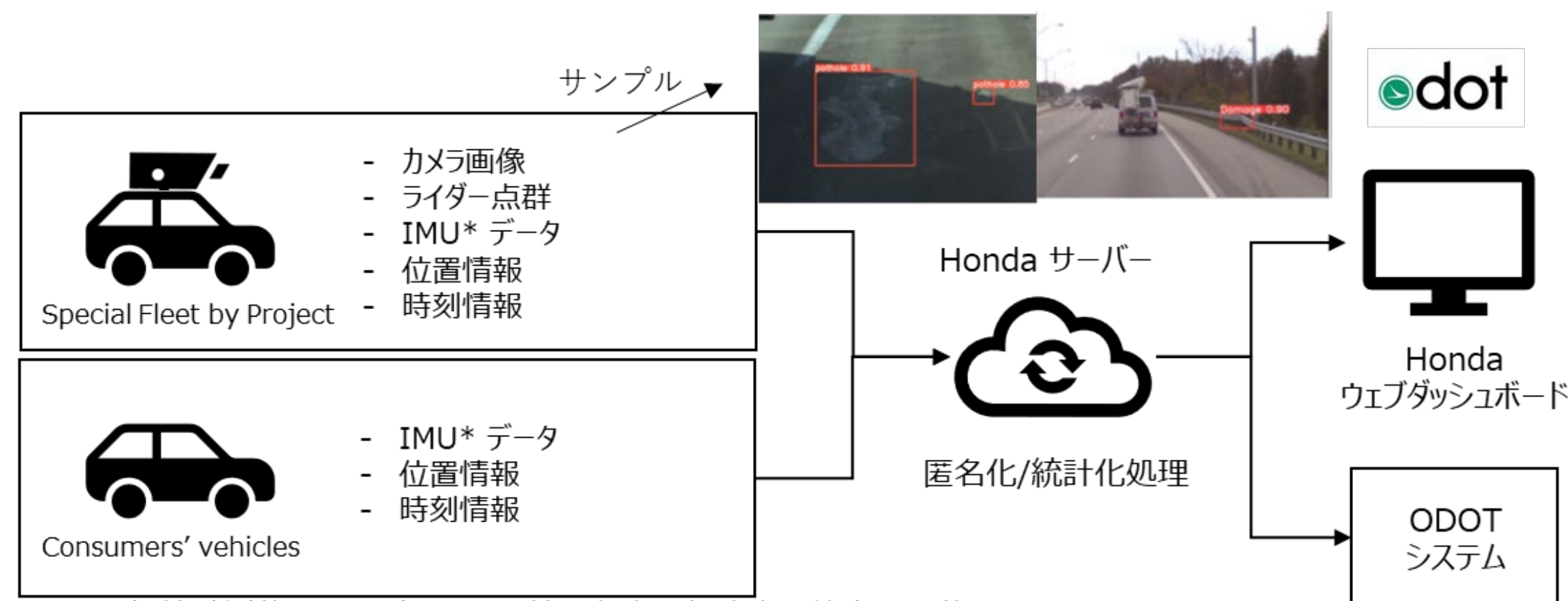
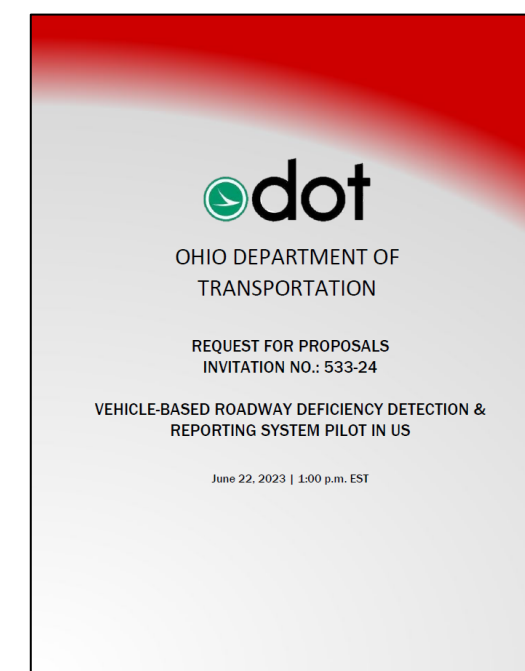
## 技術の特徴

道路維持管理業務において、道路路面だけでなく、標識やガードレールなどの道路インフラ含めて車両データを用いて効率的な管理をする。

## 実証実験

Hondaはオハイオ州と有償実証実験を進めています。

“VEHICLE-BASED ROADWAY DEFICIENCY DETECTION & REPORTING SYSTEM PILOT IN US”.



\*IMU: 慣性計測装置。運動を司る3軸の角度と加速度を検出する装置

## 状態管理対象



## 目指す未来

”Hondaの車が走る。あなたの街が幸せになる。”  
ドライバーをコミュニティビルダーに変えることで、より安全で快適な道路の実現に貢献する。

Hondaへの価値:  
ブランド価値向上



ドライバーへの価値  
地域社会の一員として  
貢献する誇りと幸せ



コネクテッドデータ  
プラットフォーム



街への価値  
安全で快適な道路

